

教室要覧



横浜市立綱島小学校 通級指導教室

〒223-0053

横浜市港北区綱島西3-11-1

電話 (045) 542-0428

FAX (045) 542-0606

通級指導に関する就学相談・教育相談は…

特別支援教育相談課

(横浜市特別支援教育総合センター)

電話：045-336-6020

<就学相談・教育相談のお申し込み>は、

- ◆市立小中学校に在籍している児童生徒は、在籍校からのお申し込みとなりますので、在籍校の校長、特別支援教育コーディネーター等にお申し出ください。
- ◆新就学児童と市外からの転入児童生徒は、保護者より直接お申し込みください。

通級指導教室って？

地域の学校に在籍している子どもたちが、定期的に(週に1回から月に1回程度)通級指導教室に通って学習します。

横浜市の通級指導教室には、「きこえの教室」「ことばの教室」「まなびの支援教室」「弱視教室」があります。このうち、綱島小学校には「きこえの教室」「ことばの教室」「まなびの支援教室」の3つの教室があり、港北区を中心として鶴見区、神奈川区、都筑区の小学校からたくさん子どもたちが通ってきています。それぞれ自分に合わせた学び方で、得意なことにも苦手なことにも一生懸命に取り組んでいます。

こんなことを目指して支援しています

通ってくる子どもたちが学校生活をよりスムーズに送ることができるように、また日常の社会生活の中で自分のもてる力をいかして自分らしく生きていくことができるようになることを目指して支援しています。

そのために…

- 一人ひとりに応じた指導・支援を行います
一人ひとりの個性や特性、目標や課題は異なります。それぞれの特性をしっかりととらえて、個々のニーズに応じた指導・支援を行います。
- 保護者(家庭)、在籍校と一緒に子どもを支えます
子どもたちの生活の中心の場は、家庭と在籍校です。通級指導教室は、保護者(家庭)、在籍校と協力して子どもたちを支えます。
- 子どもを支える保護者(家庭)、在籍校と連携します
家庭と在籍校でより効果的な支援ができるように、それぞれの環境や特性などに応じて家庭や在籍校と連携します。
*在籍校訪問、在籍学級担任者会、懇談会、学習会・研修会などを行います。
- 関係機関とも連携します
学校以外の関係機関を利用している子どももたくさんいます。必要に応じて連携することでいろいろな角度から総合的に子どもを見つめ、適切な指導・支援を目指します。

きこえとことばの教室

こんな願いをもった子どもたちが通います

- ・学校生活をもっと楽しく過ごしたい。
- ・友達をたくさん作りたい。
- ・自分の聞こえ方の特徴を知って、先生や友達の話を聞き取れるようになりたい。
- ・友達や先生にも自分の聞こえ方や話し方を分かってほしい。
- ・聞きやすくなるための補聴器のことなどを、自分も知り、周りの人にも知ってほしい。
- ・いろいろなことばを知りたい。
- ・自信をもって話せるようになりたい。
- ・自分の考えや気持ちをちゃんと伝えられるようになりたい。
- ・自分のよさを発揮したい。
- ・上手に読んだり話したりするための練習をしたい。



こんな学習をしています

- ・聴力測定を行い、自分の聴力を知ります。
- ・補聴器の効果的な活用の仕方や自分で管理する方法などを学びます。
- ・正しい発音で話す練習を行います。
- ・スムーズなコミュニケーションをとることができるように、学習を進めます。そのために、「聞くこと」「話すこと」「書くこと」「読むこと」の学習をします。
- ・自分たちの学校での活動にスムーズに参加できるような支援の仕方を、在籍校の先生方とも相談します。
たとえば・・・ワイヤレスマイクの使用、座席の位置、話しかけ方、椅子や机の脚へのテニスボール装着など
- ・自分を大切に思える気持ちをもてるように、学習を進めます。
- ・ことばの理解や、表現の力を高めるための学習をします。

まなびの支援教室

こんな願いをもった子どもたちが通います

- ・学校生活をもっと楽しく過ごしたい。
- ・友達と仲よく遊びたい。
- ・苦手なことにもチャレンジできるようになりたい。
- ・上手くできないとき、どうすればよいのか知りたい。
- ・相手の話をしっかり聞けるようになりたい。
- ・自分の考えや気持ちを伝えられるようになりたい。
- ・自分のことをもっとよく知りたい。
- ・自分のことを分かってほしい。
- ・時間や持ち物をしっかり管理できるようになりたい。
- ・気持ちや場の雰囲気が、どうしたら分かりやすくなるのか知りたい。
- ・落ち着いて、集中して活動できるようにになりたい。
- ・自分のよさを発揮したい。
- ・友だちと分かり合いたい。



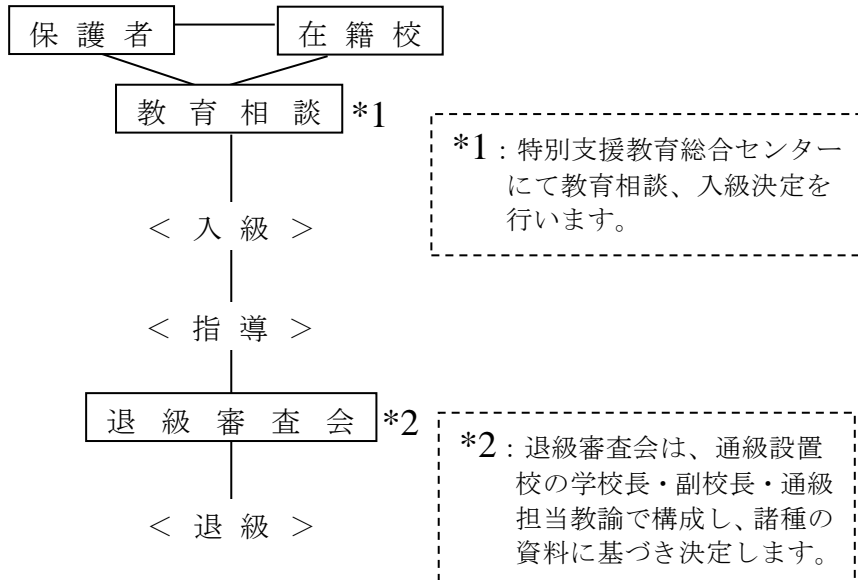
こんな学習をしています

- コミュニケーション**
語彙の拡大、ことばの理解と表現、コミュニケーションスキル
- 社会性**
集団活動への参加、ルールや場面に応じた対応の仕方
- セルフ・コントロール**
気持ちの安定、気持ちや行動の切替え方、学習態度など
- 自分にあつた学び方を知る**
話す、聞く、運動、図工、ゲーム等のグループ活動を通して、コミュニケーションスキルや対人スキルを高めるための学習をします。また、個別に自分にあつた学習の仕方を学びます。
「自分や相手のことを知ること」や「自信と意欲を育てること」を大切に指導しています。得意なことを伸ばしながら、苦手なことにも前向きに取り組む姿勢や自分と相手を大切に思う心がもてるように学習を進めていきます。

通級指導教室の指導を受けるには・・・

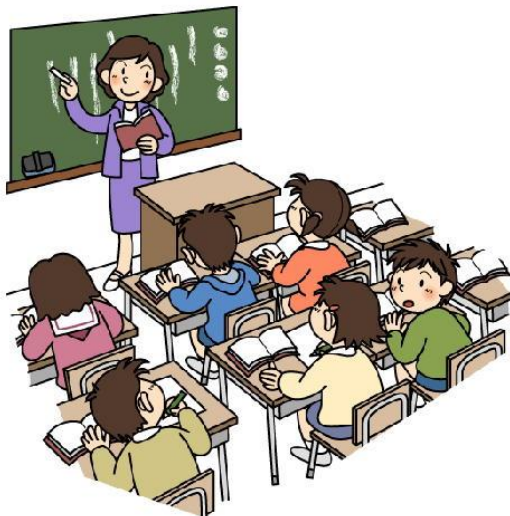
まずは、通われている小学校にご相談ください。在籍校を通して、教育相談を申し込みます。

未就学のお子さんの就学前相談は、特別支援教育総合センターにお問い合わせください。



※入級及び通級継続、退級については、以下の文書を取り交わします。

- | | |
|------------------|---------------|
| ① 通級願い (様式1号) | 保護者 → 在籍校長 |
| ② 通級申請書 (様式2号) | 在籍校長 → 通級設置校長 |
| ③ 通級開始通知書 (様式3号) | 通級設置校長 → 在籍校長 |
| ④ 継続通級通知書 (様式4号) | 通級設置校長 → 在籍校長 |
| ⑤ 通級終了通知書 (様式5号) | 通級設置校長 → 在籍校長 |



近隣の学校も支援しています

通級指導教室は、通級してくる子どもたちだけではなく、近隣の学校で支援を必要としている子どもたち、その子どもたちを支えている在籍校とその先生方も支援します。この役割を通級指導教室の「支援センター機能」といいます。

家庭や学校での子どもの様子、保護者や先生方の支援の方法など、小さなことでもまずは相談してみてください。子どものニーズに応えるお手伝いをさせていただきます。

- “いつも” じゃないけれど、上手く伝えられないことがあるなあ…
- とくどき聞き間違いや、言い間違いがあるみたい…
- もしかしたら、頑張りすぎているのかも…
- 正しく言えない発音があるみたいだけ…
- ことばが出にくい様子があるのだが…
- 支援にはちょっとした工夫が必要かも…
- 家庭と学校での様子が随分違うみたい…
- 保護者が気になっていることがあるみたい…
- 先生からみると、ちょっと配慮が必要みたい…
- “頑張り” がなかなか成果に現れないなあ…

※「支援センター機能」の活用には、申請の手続きがあります。詳しくは、当教室までお問い合わせください。

